

平成17(2005)年度

周南市美術博物館年報

Shunan City Museum of Art & History Annual Report

2005

1. 事業記録

常設展

コレクション展示室

前年度から引き続いて周南ゆかりの作家の作品を紹介するほか、徳山女性団体連絡協議会20周年記念事業として「まど・みちおの世界」を、また平成17年5月15日に亡くなられた周南市出身の日本画家・澤野文臣氏を追悼する展示を行った。

4月1日(金)～6月10日(金) 周南ゆかりの美術 19点

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	河上大二	徳山公園(菖蒲園)	1933(昭和8)	56.8×75.4	水彩・紙
2	河上大二	夜桜	不詳	57.6×80.2	水彩・紙
3	前田麦二	小樽の市場	1931(昭和6)	51.0×61.0	油彩・キャンバス
4	前田麦二	砂丘を駆るII	1930(昭和5)	91.1×116.0	油彩・キャンバス
5	岸田劉生	善種善果	1929(昭和4)	132.0×63.0	紙本彩色
6	岸田劉生	自画像	1929(昭和4)	26.2×19.2	紙本墨画
7	松田正平	ジャニーヌ	1938(昭和13)	65.5×50.5	油彩・キャンバス
8	松田正平	海辺	1971(昭和46)	81.1×116.7	油彩・キャンバス
9	天野芳彦	野面	1958(昭和33)	91.0×65.0	油彩・キャンバス
10	天野芳彦	晩夏	不詳	87.8×70.4	油彩・キャンバス
11	宮崎進	旅芸人	1965(昭和40)	80.3×100.0	油彩・キャンバス
12	宮崎進	祭りの夜	1965(昭和40)	112.1×162.0	油彩・キャンバス
13	宮崎進	TORSO(沈黙)	1993(平成5)	194.0×130.3	油彩、麻布、綿布、紙テープ・板
14	まど・みちお	黒蝕白蝕	1961(昭和36)7月18日	37.8×27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、ひっかき・紙
15	まど・みちお	円の大小	不詳	38.0×27.0	クレヨン、水彩、マジックインク・紙
16	まど・みちお	三人のバレリーナ	1962(昭和37)1月11日	37.8×27.0	水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
17	まど・みちお	赤いりんかく	1961(昭和36)8月18日	27.1×38.0	クレヨン、水彩、ひっかき・紙
18	まど・みちお	虫の町	1961(昭和36)12月18日	34.4×24.2	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
19	まど・みちお	紙は哀しい	1961(昭和36)12月23日	37.8×27.0	水彩、ボールペン、削り・紙

6月17日(金)～8月7日(日) やなせたかしの世界展 第2会場

8月12日(金)～9月25日(日) 宮崎進展 第2会場

9月27日(火)～10月2日(日) まど・みちおの世界 45点

No.	タイトル	制作年月日	サイズ (cm)	材質
1	石	1961 (昭和36) 年 5月10日	33.3 × 25.8	水彩、ボールペン、ひっかき・紙
2	鳥のくる池	1961 (昭和36) 年 5月30日	26.0 × 37.0	水彩、ボールペン、フェルトペン、削り・紙
3	黒蝕白蝕	1961 (昭和36) 年 7月18日	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、ひっかき・紙
4	虫	1961 (昭和36) 年 8月	27.0 × 38.0	水彩、油性ペン・紙
5	波光	1961 (昭和36) 年 8月15日	22.5 × 33.6	クレヨン、水彩、ボールペン、油性ペン、ひっかき・紙
6	赤いりんかく	1961 (昭和36) 年 8月18日	27.1 × 38.0	クレヨン、水彩、ひっかき・紙
7	少女の顔	1961 (昭和36) 年 8月22日	37.9 × 27.0	クレヨン、水彩、ひっかき・紙
8	菜食主義者に風がふく	1961 (昭和36) 年 8月26日	37.9 × 27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン、鉛筆、削り・紙
9	(タイトルなし) (未完)	1961 (昭和36) 年 8月27日	37.9 × 27.0	クレヨン、フェルトペン、ひっかき・紙
10	南の家 北の家 (未完)	1961 (昭和36) 年10月15日	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン、削り・紙
11	さーくる (未完)	1961 (昭和36) 年11月 1日	37.8 × 26.9	クレヨン、削り・紙
12	(タイトルなし)	1961 (昭和36) 年11月 3日	35.4 × 23.3	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
13	アパート	1961 (昭和36) 年11月15日	37.8 × 26.9	水彩、ボールペン、ペン、削り・紙
14	うお	1961 (昭和36) 年11月15日	27.0 × 37.8	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
15	落下	1961 (昭和36) 年11月16日	37.7 × 26.8	水彩、ボールペン、ペン・紙
16	牧歌	1961 (昭和36) 年11月21日	37.9 × 27.0	水彩、墨、ボールペン、油性ペン・紙
17	亀裂	1961 (昭和36) 年11月30日	37.8 × 26.9	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
18	落下	1961 (昭和36) 年12月 1日	37.0 × 27.0	水彩、フェルトペン・紙
19	くるみ	1961 (昭和36) 年12月 3日	27.0 × 37.8	クレヨン、水彩、ペン・紙
20	むだな時間 (未完)	1961 (昭和36) 年12月 5日	27.0 × 37.8	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
21	川のある町	1961 (昭和36) 年12月 8日	37.9 × 27.0	水彩、フェルトペン、油性ペン・紙
22	林の道 鳥の歌	1961 (昭和36) 年12月17日	37.8 × 27.0	水彩、フェルトペン、油性ペン・紙
23	虫の町	1961 (昭和36) 年12月18日	34.4 × 24.2	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
24	紙は哀しい	1961 (昭和36) 年12月23日	37.8 × 27.0	水彩、ボールペン、削り・紙
25	白い虹	1962 (昭和37) 年	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、フェルトペン・紙
26	空 (未完)	1962 (昭和37) 年	37.7 × 26.2	水彩、ボールペン、油性ペン・紙
27	(タイトルなし)	1962 (昭和37) 年	37.8 × 27.0	水彩、墨、フェルトペン、クレヨン、ろう、コラージュ・紙
28	池	1962 (昭和37) 年	37.7 × 26.9	クレヨン、水彩、油性ペン・紙
29	グループ	1962 (昭和37) 年 1月	37.7 × 27.0	水彩、ボールペン、鉛筆・紙
30	隣家の喪	1962 (昭和37) 年 1月 8日	37.6 × 27.0	水彩、ボールペン、鉛筆・紙
31	ひより雨の歌	1962 (昭和37) 年 1月 8日	37.8 × 27.0	水彩、フェルトペン、鉛筆・紙

No.	タイトル	制作年月日	サイズ (cm)	材質
32	三人のバレリーナ	1962 (昭和37) 年 1月11日	37.8 × 27.0	水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
33	(タイトルなし) (未完)	1963 (昭和38) 年 3月 1日	37.8 × 27.0	クレヨン、フェルトペン・紙
34	(タイトルなし) (未完)	1963 (昭和38) 年 6月19日	32.5 × 48.7	クレヨン、水彩、油性ペン、コラージュ・色紙(黒)
35	ある交叉	1963 (昭和38) 年 7月	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、フェルトペン、削り・紙
36	小さなデッサン	1963 (昭和38) 年 7月	26.9 × 37.8	クレヨン、水彩・紙
37	(タイトルなし)	1963 (昭和38) 年 7月	37.8 × 27.0	クレヨン、水彩、フェルトペン、油性ペン、削り・紙
38	ペケの界限	1963 (昭和38) 年 8月	33.9 × 24.2	クレヨン、水彩、ひっかき・紙
39	(タイトルなし)	1964 (昭和39) 年 6月	28.8 × 22.0	クレヨン、水彩、ボールペン、油性ペン・紙
40	墓標	1964 (昭和39) 年 7月	37.7 × 27.0	クレヨン、水彩、フェルトペン・紙
41	壁面	1964 (昭和39) 年 9月	26.0 × 37.4	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン、コラージュ、削り・紙
42	風のネックレス	1964 (昭和39) 年 9月	36.0 × 26.0	クレヨン、水彩、ボールペン、削り・紙
43	デッサン	1964 (昭和39) 年12月	30.3 × 23.3	クレヨン、水彩、ボールペン、油性ペン・紙
44	きりん	1977 (昭和52) 年	36.0 × 25.0	水彩、ボールペン、ひっかき・紙
45	ぞう(さん)	1977 (昭和52) 年 7月	17.8 × 25.5	水彩、ボールペン、ひっかき・紙

10月14日(金)～10月19日(水) 周南市美術展2005 第2会場
10月21日(金)～10月26日(水) ”

11月3日(木・祝)～11月6日(日) 周南市学校美術展 第2会場

11月10日(木)～11月20日(日) 周南ゆかりの美術 17点

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	岸田劉生	善種善果	1929(昭和4)	132.0×63.0	紙本彩色
2	岸田劉生	自画像	1929(昭和4)	26.2×19.2	紙本墨画
3	河上大二	目刺し	不詳	37.7×27.4	水彩・紙
4	河上大二	徳山公園(菖蒲園)	1933(昭和8)	56.8×75.4	水彩・紙
5	河上大二	夜桜	不詳	57.6×80.2	水彩・紙
6	前田麦二	小樽の市場	1931(昭和6)	51.0×61.0	油彩・キャンバス
7	前田麦二	砂丘を駆るⅡ	1930(昭和5)	91.1×116.0	油彩・キャンバス
8	松田正平	ジャニーヌ	1938(昭和13)	65.5×50.5	油彩・キャンバス
9	松田正平	海辺	1971(昭和46)	81.1×116.7	油彩・キャンバス
10	天野芳彦	野面	1958(昭和33)	91.0×65.0	油彩・キャンバス
11	天野芳彦	晩夏	不詳	87.8×70.4	油彩・キャンバス
12	天野芳彦	自画像	1932～37(昭和7～12)頃	32.3×23.4	油彩・キャンバス
13	天野芳彦	無題	1960(昭和35)頃	60.5×72.5	油彩・キャンバス
14	古木守	横向きの女	1928～33(昭和3～8)頃	44.4×37.4	油彩・キャンバス
15	田中稔之	円の光景(朱の舞)	1988(昭和63)	130.5×162.2	油彩・キャンバス
16	笹戸千津子	ブラウス'96	1996(平成8)	65.0×57.0×170.0	ブロンズ
17	笹戸千津子	裸婦	1969(昭和44)	84.0×36.5×24.0	ブロンズ

11月26日(土)～平成17年1月15日(日) 現代美術のABC 第2会場

1月28日(土)～3月26日(日) 追悼 澤野文臣 19点

No.	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	港の人	1954(昭和29)	230.0×160.0	紙本彩色
2	棧橋	1956(昭和31)	162.5×120.5	紙本彩色
3	堰	1958(昭和33)	152.0×100.7	紙本彩色
4	堰	1959(昭和34)	150.0×196.0	紙本彩色
5	充積	1964(昭和39)	129.5×161.5	紙本彩色
6	水辺の花	1966(昭和41)	176.0×220.0	紙本彩色
7	慈手	1966(昭和41)	162.3×130.0	紙本彩色
8	映	1977(昭和52)	210.0×150.0	紙本彩色
9	州	1978(昭和53)	169.3×223.0	紙本彩色
10	樹	1982(昭和57)	162.0×130.0	紙本彩色
11	旦	1984(昭和59)	150.0×225.0	紙本彩色
12	東浜崎の夕映	1995(平成7)	135.5×173.5	紙本彩色
13	鼓海の島々	1995(平成7)	97.0×145.7	紙本彩色
14	回天の里	1995(平成7)	90.7×174.0	紙本彩色
15	山門(龍文寺)	1995(平成7)	100.2×136.6	紙本彩色
16	遠石の杜	1995(平成7)	136.0×174.0	紙本彩色
17	浄森(権現様)	1994(平成6)	116.7×91.0	紙本彩色
18	蓮池	1995(平成7)	145.7×112.0	紙本彩色
19	大玉杉の古木	1995(平成7)	174.0×136.0	紙本彩色

林忠彦記念室

周南市出身の写真家、林忠彦の作品と生涯を紹介するとともに、市民に写真芸術に親しんでもらうための展示を行った。

● 4月1日(金)～平成18年3月31日(金)

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	カストリ時代Ⅰ	川端康成一家	20	日本の作家	豊島與志雄
2	カストリ時代Ⅱ	川端康成と安田靫彦(右)	21	文士の時代	久米正雄
3	文士の時代	川端康成	22	文士の時代	佐藤春夫
4	文士の時代	川端康成	23	文士の時代	吉川英治
5	文士の時代	川端康成	24	日本の作家	宇野千代
6	日本の作家	川端康成	25	日本の作家	尾崎士郎
7	小説のふるさと	伊豆の踊子	26	日本の作家	今東光
8	小説のふるさと	伊豆の踊子	27	文士の時代	今東光
9	小説のふるさと	伊豆の踊子	28	文士の時代	小林秀雄
10	小説のふるさと	伊豆の踊子	29	文士の時代	林芙美子
11	小説のふるさと	伊豆の踊子	30	文士の時代	伊藤整
12	小説のふるさと	伊豆の踊子	31	カストリ時代Ⅱ	田中英光
13	小説のふるさと	伊豆の踊子	32	文士の時代	高見順
14	小説のふるさと	伊豆の踊子	33	文士の時代	三島由紀夫
15	小説のふるさと	伊豆の踊子	34	日本の作家	柴田錬三郎
16	文士の時代	志賀直哉	35	日本の作家	檀一雄
17	文士の時代	菊池寛	36	日本の作家	北杜夫
18	日本の作家	里見弴	37	日本の作家	堀田善衛
19	文士の時代	岸田國士	38	日本の作家	幸田文

展示ケース内 4月1日(木)～3月31日(木)

No.	資料名	備考
1	アサヒカメラ賞1971メダル	1971(昭和46)年
2	『日本の作家 林忠彦写真集』	1971(昭和46)年
3	川端康成から林忠彦への年賀状	1972(昭和47)年
4	『川端康成選集 第9巻 山の巻』	1956(昭和31)年
5	林忠彦撮影 茶の間にて絵巻物に見入る川端康成	「小説新潮」1948(昭和23)年5月号

歴史展示室

特設コーナーでは、徳山毛利家に伝わる武具を紹介した。

特設コーナー

「徳山藩武術師範 近藤半蔵」 4月1日(金)～4月12日(火)

展示資料／「大将御鎧着之次第」「御先手御本陣行軍図式」

「徳山毛利家伝来の武具」 4月13日(水)～平成18年3月31日(金)

展示資料／「轡 鉄地波兔文透彫」「当時軍験図」「軍貝」「軍扇」

企画展

周南市美術博物館開館10周年記念・KRY山口放送開局50周年記念 宮崎 進 展 生きる意味を求めて (特別展覧会)

■主催等

主 催／周南市美術博物館、KRY山口放送、読売新聞西部本社
後 援／山口県・下松市・光市・田布施町および各教育委員会

■会期

平成17年8月12日(金)～9月25日(日)
月曜日休館
ただし9月19日開館、20日休館

■観覧料

一般900円(800円) 高大生600円(500円) 中学生以下無料
()は前売および団体(20名以上)

■開催日数

39日

■内容

周南市出身で、現代日本を代表する洋画家宮崎進の作品を紹介。
2004年サンパウロ・ビエンナーレ日本代表として発表し、日本初公開となる作品「花咲く大地」や、1967年に安井賞を受賞した「見世物芸人」やシベリアシリーズの作品などを展示した。

■展示点数

平面83点、立体11点

■展覧会に関連した事業

名 称／ギャラリートーク

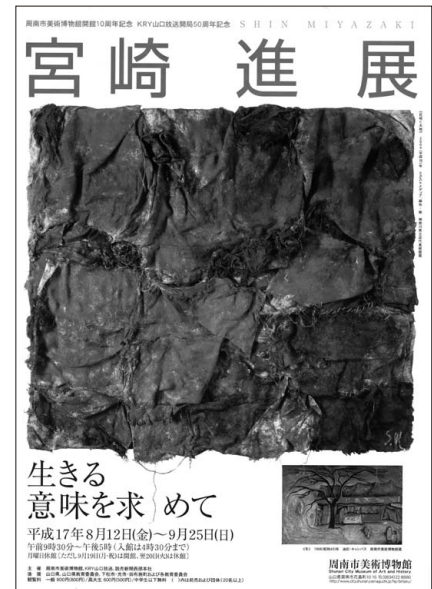
期 日／①8月20日(土)②9月3日(土)③9月17日(土)
④9月24日(土) いずれも14:00～

講 師／赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①20人②24人③28人④30人

■入場者数

3,544人



展覧会チラシ



■図録

名 称／周南市美術博物館開館10周年記念
KRY山口放送開局50周年記念
宮崎進展 生きる意味を求めて

編 集／周南市美術博物館

制 作／同美印刷

発 行／周南市美術博物館

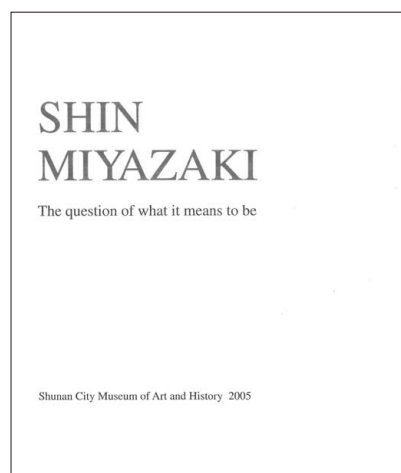
発 行 日／平成17年8月12日

判 (縦×横)／24.0×19.3cm

ペー ジ数／124ページ

内 容／「作家の言葉」宮崎進 (洋画家)
「宮崎進—存在する意味としての芸術」
赤松祐樹 (周南市美術博物館学芸員)
年譜
参考文献
出品リスト

価 格／2,000円



図録

第3回 周南市美術展2005

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会
主 管／周南市美術展運営委員会
後 援／周南文化協会
協 力／周南絵画連盟、周南写真連盟、周南書道連盟、周南陶芸
連盟、手工芸連盟、水墨画連盟、洋画連盟

■会期

前期(立体 書)
平成17年10月14日(金)～10月19日(水) 17日(月)休館
後期(平面 写真)
平成17年10月21日(金)～10月26日(水) 24日(月)休館

■開催日数

10日

■審査員(50音順)

第1部 平面	井土 誠	堀 研
第2部 立体	田辺 武	村上 勇
第3部 書	日比野貞勝	広実泉城
第4部 写真	藤恵乾吾	渡里彰造

■出品点数

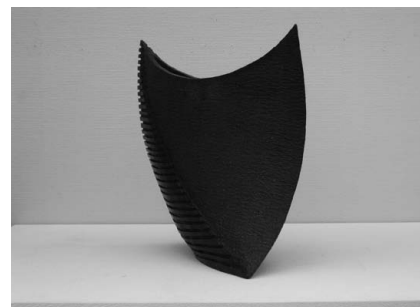
336点

■入賞者

市美展大賞	立体	杉村博司「花器」
市美展準大賞	平面	新原美奈子「景一待春」
”	立体	角屋敷公子「和み」
”	書	赤木和子「秋雁」
”	写真	梅田正一「想 回天」

■入場者数

3,123人



大賞作品 杉村博司「花器」



しゅうなんアート・ナウ2005

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会

後 援／周南文化協会

協 賛／須佐町、須佐町教育委員会

■会期

平成17年4月2日(土)～4月10日(日)

ただし4日(月)休館

■開催日数

8日

■出品点数ならびに出品者

第1部 平面 30点

石丸郁枝(壽香) 石丸康生 磯松文字 井上晴恵 岡征治郎 小川朱美
片岡美男 賀谷恵子 河村純一郎 河村よし子 来島康博 小林功於
貞永マミ 中川十七江 中村恭子 永田好人 縄田健次 原捷太郎
弘中武士 福田之廣 藤井澄江 藤井孝美 藤永俊雄 藤村寛 船本寛
牧野樹熙 松本紀是 三宅司郎 山角恵子 山本靖子

第2部 立体 6点

石丸卓央 大田静枝 久留原明美 近藤守 高木真樹 藤本満俊

第3部 書 2点

戸倉恵子(泰玉) 藤井宗男(宗鳳)

第4部 写真 10点

石川光生 岩本進 上本ひとし 岡田邦彦 神谷光勇 境高義 中川研一
林靖彦 藤井寿雄 森脇亨

計48点

■入場者数

1,206人

平成17年度 周南市学校美術展

■主催等

周南市教育委員会、周南市幼・保・小・中学校研修会、山口県造形教育研究会周南支部、周南市美術博物館

■会期

平成17年11月3日(木・祝)～11月6日(日)

■開催日数

4日

■内容

周南市内の幼稚園・保育園の園児、小中学校の児童、生徒の造形作品を展示し美術教育の振興を図るもので、入選作品は山口県学校美術展に出品された。幼稚園・保育園113点、小学校555点、中学校211点。

■出品点数

879点

■入場者数

4,724人



周南市美術博物館開館10周年記念・KRY山口放送開局50周年記念 やなせたかしの世界展

■主催等

主 催／周南市美術博物館、KRY山口放送、読売新聞西部本社
後 援／山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町お
よび各教育委員会

協 力／株式会社フレーベル館、株式会社サンリオ、東リ株式会
社、アンパンマンミュージアム、詩とメルヘン館、有限
会社やなせスタジオ

企画協力／七彩社

■会期

平成17年6月17日(金)～8月7日(日)

月曜日休館

ただし7月18日(月・祝)は開館、7月19日(火)は休館

■観覧料

一般800円(700円) 高大生500円(400円) 中学生以下無料

■開催日数

45日

■内容

「アンパンマン」の作者として知られるやなせたかしの世界を、「ア
ンパンマン」と「詩とメルヘン」の2つの分野で紹介した。会期中、
親子連れを中心に開館以来最高の観覧者が訪れた。

■展示点数

156点

■展覧会に関連した事業

名 称／「ミニSLに乗ろう SL花鳥号発進！」

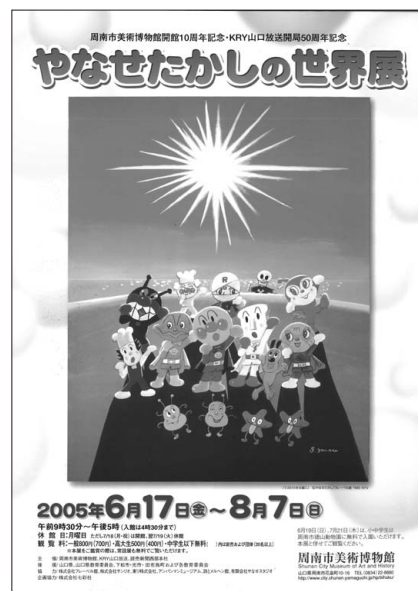
期 日／7月18日(月・祝) 10:30～14:00

会 場／周南市美術博物館 東側駐車場

参加人数／403人

■入場者数

27,263人



展覧会チラシ



ミニSLに乗ろう

周南市美術博物館開館10周年記念

平成17年度市町村立美術館等活性化事業 第6回共同巡回展

現代美術のABC ～アートはあなたのそばにある～

■主催等

主 催／周南市美術博物館、第6回共同巡回展実行委員会、朝日新聞社、YAB山口朝日放送

後 援／山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町および各教育委員会

助 成／財団法人全国市町村振興協会、財団法人地域創造

■会期

平成17年11月26日(土)～平成18年1月15日(日)

月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)休館

ただし1月9日(月・祝)開館、10(火)は休館

■観覧料

一般700円(600円) 高大生500円(400円) 中学生以下無料

()内は前売および団体(20名以上)

■開催日数

39日

■内容

広島市現代美術館所蔵品を中心に、ユニークな素材や技法によってつくられた26作家の作品を展示し、現代美術のおもしろさを紹介した。また、カード形式のカタログや作家のトークショー、ワークショップを開催し、難しいとされる現代美術鑑賞の手助けとした。

■展示点数

40点

■展覧会に関連した事業

名 称／教員向け特別鑑賞会

日 時／11月26日(土) 14:00～

講 師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／11人

名 称／ヤノベケンジ トークショー「アトムスーツでみた世界」

日 時／11月27日(日) 14:00～

講 師／ヤノベケンジ(現代美術作家)

参加人数／77人



展覧会チラシ



ヤノベケンジ トークショー

名 称／藤浩志 子ども芸術ワークショップ
「見てみよう！ つくってみよう！」

日 時／12月10日(土) 10:00～16:00

講 師／藤浩志(現代美術作家)

参加人数／11人



ギャラリートーク

名 称／ギャラリートーク

期 日／①12月3日(土) ②12月24日(土) ③1月7日(土)
いずれも14:00～

講 師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①10人②25人③32人

名 称／サロンコンサート特別鑑賞

日 時／①12月17日(土) ②12月18日(日) いずれも17:45～

講 師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①215人②126人

名 称／アーティストへの手紙コーナー

作品をみて感じたこと、疑問に思ったことなどをアーティストへあてて手紙にしたためてもらった。

■入場者数

2,776人

■図録

名 称／現代美術のABC ～アートはあなたのそばにある～

発 行／第6回共同巡回展実行委員会

発 行 日／平成17年7月

判(縦×横)／21.5×21.5cm

ページ数／32ページ、カード32枚

内 容／「現代美術はわかりにくい」か？

岡本芳枝(広島市現代美術館学芸員)

「展覧会に行くってどんなこと？」

大月ヒロ子

(ミュージアム・エデュケーション・プランナー)

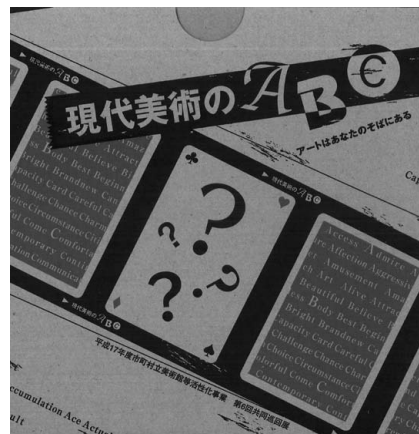
出品リスト

市町村立美術館活性化事業について

開催館の紹介

カタログカードを手にする方へ

価 格／1,200円



図録

林忠彦賞

第14回林忠彦賞

「古志の里II」65点 中條均紀（新潟県）

授賞式並びに祝う会

期 日／平成17年4月26日（火）

会 場／銀座東武ホテル

参加者／160人

受賞記念写真展（東京展）

期 日／平成17年4月26日（火）～5月1日（日）

会 場／JCII CLUB25（JCIIフォトサロン内）

開催日／6日

入場者／377人

受賞記念写真展（周南展）

期 日／平成17年5月13日（金）～5月22日（日）

会 場／周南市美術博物館

開催日／9日

入場者／2,623人

受賞記念写真展（東川展）

期 日／平成17年6月14日（火）～7月3日（日）

会 場／北海道・東川町文化ギャラリー

開催日／20日

入場者／313人



受賞記念写真展（東京展）

第15回林忠彦賞

「繭の輝き」50点 田中弘子（東京都）

選考委員 委員長 田沼武能
岡井耀毅
齋藤康一
立木義浩
森川紘一郎

- 最終候補作品
- 1.井澤雄治 「平成の富士」
 - 2.大橋紀雄 「知恩院の風光」
 - 3.岡田啓子 「Non Exit Scenes 出口のない光景」
 - 4.金山正男 「越の国の空の下」
 - 5.新聞陽子 「子どもたちの視線」
 - 6.鈴木勉 「メコンの民—ラオスの人々と暮らし」
 - 7.高木サダ子「知床・羅臼」
 - 8.田中弘子 「繭の輝き」
 - 9.中山陽 「九州往還」
 - 10.山口雄朗 「村に息づく人たち」

第15回林忠彦賞記念 林忠彦オリジナルプリント展

「長崎 海と十字架」

会 期／平成18年3月10日（金）～26日（日）

開 催 日／15日

展示点数／56点

入 場 者／623人

第15回林忠彦賞

受賞記念写真展

「繭の輝き」

たなかひろこ
田中弘子
(東京都)



上州原稿

上州原稿 2002年3月 群馬県群馬県土見村



田中弘子氏

講座・講演会

■ 講座名

しゅうなん子どもドリームスクール2005
「歴史探検 城下町とくやま」

■ 期日

平成17年7月30日(土)

■ 講師

森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

■ 会場

周南市美術博物館周辺

■ 内容

ドリームスクール実行委員会主催の「しゅうなん子どもドリームスクール2005」の一環として開催した。昔の地図を見たり、美術博物館周辺の各所に設置してある石碑を訪ねながら城下町徳山の歴史を探訪した後、祐綏神社にある石碑の拓本を採った。

■ 参加人数

5人



歴史探検 城下町とくやま

■ 講座名

子ども芸術ワークショップ「見てみよう！ つくってみよう！」

■ 期日

平成17年12月10日(土)

■ 講師

藤浩志(現代美術作家)

■ 会場

周南市文化会館 練習室1

■ 内容

「現代美術のABC」展に関連して、出品作家でもある現代美術作家の藤浩志氏を講師に招き、小学4、5、6年生、中学生を対象に開催した。身近にある廃品など、様々なものを持ち寄り、自由な発想で作品を制作した。作品は平成17年12月20日(火)～平成18年1月15日(日)まで美術博物館ロビーに展示した。

■ 参加人数

11人



子ども芸術ワークショップ



完成した作品

ハイビジョンギャラリー

■ 上映プログラム

4月1日(金)～6月16日(木) 10:00～12:45～15:00～
パリで見られる19世紀フランス美術Ⅰ

6月17日(金)～8月7日(日)
やなせたかしの世界展関連番組

8月12日(金)～9月25日(日) 10:00～13:00～15:00～
宮崎進展関連番組
「50年目のシベリア―画家宮崎進・執念の旅」
「第26回サンパウロビエンナーレ」

9月27日(火)～10月2日(日)
まど・みちおの世界関連番組

10月4日(火)～3月31日(金) 10:00～12:45～15:00～
パリで見られる19世紀フランス美術Ⅰ

■ レセプション会場として利用

8月12日(金)
宮崎進展レセプション

■ 講座室として利用

11月27日(日)
ヤノベケンジ トークショー 「アトムスーツで見た世界」
講 師／ヤノベケンジ(現代美術作家)

12月3日(土)
教員向け講座「現代美術のABC展」(山口県立美術館の教員向けプログラムとの連携)
講 師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

サロンコンサート

■期日

平成17年4月3日(日)

ミニコンサート「和楽器で奏でる春の叙情」

第1回 10:30～11:30

第2回 13:30～14:30

■会場

周南市美術博物館ロビー

■内容

しゅうなんアート・ノウ2005に合わせて、周南市美術博物館ロビーを会場に、ミニコンサートを行った。

■出演者ならびに曲目

邦楽アンサンブルやまぐち

・「さくら幻想曲」

・「春よこい」

・「どこかで春が」

・絵本「花さき山」ほか

■参加人数

238人

■期日

クリスマス・サロンコンサート

①平成17年12月17日(土)②12月18日(日)

■会場

周南市美術博物館ロビー

■内容

周南市美術博物館ロビーを会場に、コンサートを行った。公演前に「現代美術のABC展」の特別鑑賞会を行った。

■出演者ならびに曲目

12月17日(土)

ウインドミル・アンサンブル

- ・モーツァルト「ディヴェルティメントニ長調 K136より第一楽章」
- ・ヴィヴァルディ「バイオリン協奏曲集 和声と創意への試みop. 8より第4番へ短調 冬」
- ・グリーク「二つの悲しい旋律 op.23」
- ・パク・ジョンラン「冬のソナタより My Memory」
- ・見岳 章「川の流れるように」
- ・パッヘルベル「3つのバイオリンと通奏低音のためのカノンとジーク」
- ・バッハ「管弦楽組曲第3番ニ短調より アリア」
- ・シベリウス「アンダンテ・フェスティーヴォ」
- ・「賛美歌 まきびとひつじを」
- ・ヘンデル「もろびとこぞりて」
- ・モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハト・ムジークより第一楽章」

12月18日(日)

音楽の喜び・大成京子とともに

(ソプラノ／大成京子 ピアノ／明石昌子 コーラス／コルヴィリアみんな歌う会)

- ・モーツァルト「アレルヤ」
- ・ホーソン「希望のささやき」
- ・大西進作品 金子みすゞのうた
「星とタンポポ」「私と小鳥と鈴と」「忘れた唄」「波の子守唄」「さみしい王女」
- ・宮良長包作品より
「大鷹小鷹」「えんどうの花」「安里屋ユンタ」「赤ゆらの花」「夕やけ」「首里古城」
「母恋し」「虹ぬユンタ(委嘱) 芝憲子/大西進一宮良長包が生きていたらー」
- ・ボロディン「イーゴリ公より だったん人の踊り」
- ・R.ロジャーズ「回転木馬より ユール・ネバー・ウォーク・アロン」
- ・バーンスタイン「ウエストサイド物語より 恋は永遠に」
- ・F.ロウ「マイ・フェア・レディより 踊り明かそう」
- ・A.L.ウェッバー「キャッツより メモリー」
- ・F.サルトリ L.クアラントット「タイム・トゥ・セイ・グッバイ」
- ・カッチーニ「アヴェマリア」

■参加人数

①215人②126人 合計341人

収藏品

■ 収集委員会

平成17年度資料収集委員会

期 日／平成18年2月23日(木)

委 員／小山 良昌 防府毛利報公会博物館館長
 梅田 正 元山口県立山口博物館副館長
 安井雄一郎 山口県立美術館学芸専門監
 井土 誠 下関市立美術館館長
 竹澤 雄三 広島市現代美術館副館長
 菊屋 吉生 山口大学教育学部助教授
 大井 健地 広島市立大学国際学部教授

■ リスト

今年度周南市が収集し、周南市美術博物館が管理を引き継いだ資料は下記のとおり。

【美術】

No.	種 別	作 者	名 称	件数	点数	収集方法
1	J A美術コレクション			1	20	寄託
(1)	洋画	尾崎正章	青い麦		1	
(2)	洋画	尾崎正章	お巡りさん		1	
(3)	洋画	尾崎正章	ベニス風景		1	
(4)	洋画	尾崎正章	けし		1	
(5)	洋画	香月泰男	久原山		1	
(6)	洋画	香月泰男	虞美人草		1	
(7)	洋画	香月泰男	五月		1	
(8)	日本画	高島北海	淡彩山水		1	
(9)	日本画	中村 脩	残照		1	
(10)	日本画	中村 脩	リング		1	
(11)	日本画	藤田隆治	黒鯉		1	
(12)	日本画	藤田隆治	白さぎ		1	
(13)	日本画	藤田隆治	牡丹と蝶		1	
(14)	洋画	前田麦二	伝来の器		1	
(15)	洋画	松田正平	あけびといちじく		1	
(16)	洋画	松田正平	綾取り		1	
(17)	洋画	松田正平	静物(果実)		1	
(18)	洋画	松田正平	眠る人		1	
(19)	日本画	松林桂月	平沙落雁		1	
(20)	日本画	山本倉丘	桔梗		1	

【写真】

No.	種 別	作 者	名 称	件数	点数	収集方法
1	第14回林忠彦賞	中條均紀	古志の里II	1	65	寄贈

■貸出記録

資料名／児玉家資料「ロシア製軍用太鼓」「煙草容器」「中国製水煙具」
「児玉源太郎騎馬像」

展覧会名／明治の外交と議会政治特別展―日露講和100年―

会期・会場／平成17年5月18日（水）～6月10日（金） 東京・憲政記念館

資料名／中條均紀「古志の里Ⅱ」 65点

展覧会名／第14回林忠彦賞受賞記念展

会期・会場／平成17年6月14日（火）～7月3日（日） 北海道・東川町文化ギャラリー

資料名／「絹本著色陶弘護像」（寄託資料）

展覧会名／雪舟益田没後500年特別記念展 雪舟（雪舟さん）

会期・会場／平成17年11月13日（日）～30日（水） 島根・益田市立雪舟の郷記念館

資料名／宮崎進「ラーゲリ」「歌う俘虜」「孤独な男のためのエスキース」「運ぶ人」

「孤独な人」「冬の鳥」「青年」「檻」

版画「シベリアシリーズ」より30点「さまよえる日々」「望郷」「切り拓く路盤」

「喰う（カーシャ）」「野ざらし（位置）」「みづくかばね（水辺）」

「虚空に叫ぶ（母の名を呼ぶ）」「大地と若い俘虜」「倒れた者」

「満月（傷ましき風景）」「崩壊」「よるべなき生」「長い旅路（逃亡者）」

「悲しき奇遇（死者を運ぶ）」「老いた虜囚」「タイガ（労働）」「虜装」

「吹雪の朝の行進」「壁（コムソモリスク第3分所）」「ラーゲリ」「ある朝」

「逆説的運動（俘虜の踊り）」「荒れ地に春が来る」「埋葬」「極点（墓標）」

「土を運ぶ」「望郷」「暗い断片」「虚しき日々」「捕われた人」

展覧会名／宮崎進展 シベリアからサンパウロまで

会期・会場／平成17年11月21日（月）～12月18日（日） 山形・財団法人酒田市美術館

資料名／毛利家資料「正親町天皇綸旨」（寄託資料）

展覧会名／東大寺公慶上人 江戸時代の大仏復興と奈良

会期・会場／平成17年12月3日（土）～平成18年1月15日（日） 奈良国立博物館

資料名／「仏国歩兵陣中要務実地演習軌典」

利用目的／防衛庁防衛研究所戦史部における児玉源太郎に関わる調査研究

期間・場所／平成18年1月11日（水）～2月10日（金） 東京・防衛庁防衛研究所第二戦史研究室

資料名／「権現浜大砲模型」

展覧会名／幕末長州藩の科学技術―大砲づくりに挑んだ男たち―

会期・会場／平成18年2月4日（土）～4月9日（日） 萩博物館

博物館実習

実習期間／平成17年8月2日(火)～8月7日(日) 6日間

人数／9人

受入大学／女子美術大学、京都女子大学、神戸女子大学、くらしき作陽大学、吉備国際大学、
広島市立大学、広島女学院大学、山口芸術短期大学

プログラム

	午前		午後
8/2 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ●実習ガイダンス ※班編制 ●美術博物館の設立経過と事業内容(概要説明) ●館内施設見学(展示室) 	昼休憩	<ul style="list-style-type: none"> ●館内施設見学(機械設備、収蔵庫等) ●美術博物館の設立経過と事業内容(概要説明) ●本日の課題のまとめ(施設概要作成)
8/3 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ●実習課題について(展覧会企画とワークシート作成) ●観客動態観察 ●課題について話し合い 		<ul style="list-style-type: none"> ●収蔵品紹介(美術) ●絵画の取り扱い実習 ●観客動態観察での気づき発表 ●燻蒸について(燻蒸庫見学)
8/4 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ●軸装の取り扱い実習 ●防虫剤の交換 		<ul style="list-style-type: none"> ●課題についての話し合い ●工芸品・文書の取り扱い実習
8/5 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ●収蔵品紹介(写真) ●写真の取り扱い実習 ●まど・みちおについて 		<ul style="list-style-type: none"> ●館長あいさつ ●保存・展示環境について ●作品調書の作成 ●実習課題、ノートまとめ
8/6 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ●展覧会企画とワークシート作成 ●観客動態観察 		<ul style="list-style-type: none"> ●展覧会企画とワークシート作成
8/7 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ●発表準備 		<ul style="list-style-type: none"> ●発表準備 ●課題の発表と講評 ●実習終了にあたって

2.管理運営

職員

館長	嘱託	森川紘一郎
副館長(兼次長)		原田重雄
学芸係	係長	有田順一
”	学芸員	森重祥子
”	”	松本久美子
”	”	赤松祐樹
”	嘱託	松村直子
”	”	兼田亜希子
管理3係	主事	西村達也
”	”	河村浩
”	嘱託	橋本光子
”	”	福場美和(8月31日退職)

展示室一般利用状況

展覧会名	団体	会期	入場者数
順和会書展周南展	順和会	4/16～4/17	133
第11回瞬美展	瞬美術家協会	4/19～4/24	500
第1回周南書道連盟展	周南書道連盟	4/29～5/1	980
第23回瀬戸美会油絵展	瀬戸美会	5/6～5/8	488
第12回カサ・ブランカグループ絵画展	カサ・ブランカ絵画教室	5/25～5/29	1,174
第10回墨水会書展	墨水会	6/4～6/5	682
第12回ニッコールクラブ山口支部会員展	ニッコールクラブ山口支部	6/9～6/12	342
第113回雅寶会書展	雅寶会	9/30～10/2	521
ワールドプレスフラワー協会 第5回山口県支部展	ワールドプレスフラワー協会 山口県支部	10/5～10/7	1,157
第12回和紙ちぎり絵展	全国和紙ちぎり絵サークル所属 周南地区ちぎり絵サークル	10/28～11/1	1,076
多彩な響き 大村コレクションにみる女子美卒業生展 同時開催:女子美術大学同窓会山口支部展〈いき〉	女子美術大学、 女子美術大学同窓会、 女子美術大学同窓会山口支部	11/11～11/20	2,025
第7回日習会筆墨展	日習会	1/21～1/22	337
第42回二科会写真部山口支部公募写真展	二科会写真部山口支部	1/27～1/29	294
第3回周南陶芸連盟展	周南陶芸連盟	2/3～2/5	837
第5回書游会書作展	書游会	2/11～2/12	387
「ウイスタート会」第32回作品展絵画展	ウイスタート会事務局	2/16～2/19	705
山口キャリアデザイン専門学校 卒業・進級制作展2006	山口キャリアデザイン専門学校	2/24～2/26	241
第33回山口県写真作家集団会員展	山口県写真作家集団	3/1～3/5	702

入館者数一覧

常設展示室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
有料	75	82	60	34	33	33	57	85	11	45	174	60	749
無料	617	2,529	6,109	15,467	5,857	2,788	3,614	429	729	1,379	51	492	40,061
合計	692	2,611	6,169	15,501	5,890	2,821	3,671	514	740	1,424	225	552	40,810

展覧会名	会期	日数	有料	無料	合計
しゅうなんアート・ナウ2005	4/ 2 ~ 4/10	8	0	1,206	1,206
第14回林忠彦賞受賞記念写真展	5/13 ~ 5/22	9	0	2,623	2,623
やなせたかしの世界展	6/17 ~ 8/ 7	45	13,454	14,211	27,665
宮崎進展	8/12 ~ 9/25	39	1,394	2,120	3,544
周南市美術展2005	10/14 ~ 10/19 10/21 ~ 10/26	10	0	3,123	3,123
周南市学校美術展	11/ 3 ~ 11/ 6	4	0	4,724	4,724
現代美術のABC	11/26 ~ 1/15	39	1,144	1,632	2,766
林忠彦オリジナルプリント展 「長崎 海と十字架」	3/10 ~ 3/26	15	0	623	623

団体鑑賞及び視察状況

	月日	団体名	人数
1	4/5	檜部書道教室	11
2	4/7	生活支援ハウスまんでん	5
3	4/26	今宿小学校	5
4	4/27	今宿小学校	10
5	4/28	今宿小学校	7
6	4/29	今宿小学校	1
7	4/30	今宿小学校	4
8	5/19	二水会	18
9	5/20	岐山小学校	35
10	5/22	宇部市北迫新町自治会	36
11	8/18	山口大学付属山口中学校	6
12	8/30	翔北中学校	11
13	9/9	広島県立美術館友の会	14
14	9/21	岐山小学校	92
15	9/21	共楽保育園	23
16	9/21	黒石ふれあいセンター	39
17	10/1	デイサービスセンター ふじ周南	20
18	10/13	府中市議会	14
19	10/14	セルブ南風	31
20	10/18	デイサービスセンター ふじ周南	6
21	10/21	デイサービスセンター ふじ周南	9
22	10/23	生活支援ハウス	9
23	10/25	秋月小学校	98
24	11/1	デイサービスセンター ふじ周南	12
25	11/8	大道家庭教育学校	14
26	11/11	掛川市議会	14
27	11/13	みどり会	17
28	11/15	桜ヶ丘高等学校	92
29	11/15	桜ヶ丘高等学校	35
30	11/15	桜ヶ丘高等学校	17
31	11/15	桜ヶ丘高等学校	23
32	11/15	桜ヶ丘高等学校	22
33	11/16	勝間ふれあいセンター	27
34	11/17	桜ヶ丘中学校	7
35	11/17	桜ヶ丘高等学校	30
36	11/17	桜ヶ丘高等学校	32
37	11/18	桜ヶ丘高等学校	25
38	11/18	桜ヶ丘高等学校	31
39	11/18	桜ヶ丘高等学校	33
40	11/29	朝倉公民館	24
41	12/1	住吉中学校	5
42	12/3	山口県立美術館主催教員講座	21

	月日	団体名	人数
43	12/3	二番町子供会	29
44	12/11	アトリエシーク	12
45	12/13	夜市幼稚園	18
46	12/21	東部高等技術専門学校	20
47	1/6	徳山高等学校美術部	12
48	1/7	秋月小学校	10
49	1/11	岐山小学校	84
50	1/11	共楽保育園	19
51	1/13	大津島小学校	7
52	1/13	大津島幼稚園	4
53	2/9	岐山小学校	7
54	2/25	サンベルナルド・ド・カンポ市	5
55	3/16	広島セカンドライフくらぶ	72
56	3/24	第一しょうせいえん	19
合計 56団体			1,303